



見るだけで理解できる動画付き！

「受験生の保護者」として 夏休みまでにすべきこととは？



▶ 子どものコミュニケーションを体験できる動画
「受験期 保護者のしぐり診断～その対応はGOOD or BAD ?～」

▶ 入試についての解説動画「受験生の子どものために保護者ができること」

1 子どもとのコミュニケーションを 学び、志望理由を確認する

子どもとのコミュニケーションの取り方を学んだうえで、第1志望校の志望理由を聞きましょ、志望理由がはっきりしていれば、併願校選びのアドバイスもしやすくなります。

2 総合型・学校推薦型選抜なら、受 験準備を進める

出願条件や、子どもの成績で受験可能かなどを先生に確認。費用や出願の準備は早めに進めてください。

3 一歩先を見据えて 情報収集する

受験勉強をがんばる子どもは、ダメだったら……の視点が抜けがち。先生以外でアドバイスができるのはやはり保護者です。子どもの希望に合いうような大学を大学パンフ等で調べましょ。

	この時期の受験イベント	コミュニケーションのコツ	
4・5月	日付 <input type="checkbox"/> 始業式 <input type="checkbox"/> 進学ガイダンス	この時期、子どもは高校で「進路希望調査票」に進路・志望校を書きます。悩んでいる場合もあるので、話し合いの場を設けてください。子どもの希望を聞くとともに、子どもからは切り出しにくい進学費用のなどを保護者から伝えましょ。	ToDo <input checked="" type="checkbox"/> 年間のスケジュールを把握し、すべきことの見直しを立てる <input checked="" type="checkbox"/> 進学費用を調べる <input checked="" type="checkbox"/> 学校推薦型選抜の条件を保護者会で確認する <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金の申し込みの準備をする <input checked="" type="checkbox"/> 模試で志望校を8校書けるように 大学研究を促す
	<input type="checkbox"/> 保護者会 <input type="checkbox"/> 進路説明会 <input type="checkbox"/> 二者面談	高3の1学期までの成績は学校推薦型選抜の選考に用いられます。受験勉強にもつながるので、しっかり臨みましょ。二者面談では志望校など、はっきりと自分の意志を伝えるよう子どもにアドバイスしましょ。また、早いうちに家族で「家族進学マネー会議」を開きましょ。	
	<input type="checkbox"/> 奨学金の 申し込み準備	最もよく利用されている日本学生支援機構の奨学金の申し込み準備をこの時期から行いましょ。子どもは、保護者が思っている以上に進学費用のことを気にかけています。家計について話しにくい場合は、奨学金の話をきっかりかけて話し合いをするとよいでしょう。	
	<input type="checkbox"/> 総合学力記述模試	第1志望校を軸に8校まで志望校を記入できるように、子どもとともに大学研究をしておきましょ。模試日程を把握して、試験後は3日以内に復習するよう促すことが大切です。	
6月	<input type="checkbox"/> 志望する私立大学の 総合型選抜説明会 (例年)	総合型選抜は原則として専願による出願となります。また勉強以外の「面接、志望動機、入学意欲」といった要素も確かめられるため、説明会の参加前に志望校への進学意欲を確認しておきましょ。	ToDo <input checked="" type="checkbox"/> 志望する私立大学の総合型選抜説明会への参加を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 志望校選びの軸を確認する
	<input type="checkbox"/> 期末試験	総合型選抜・学校推薦型選抜の成績基準の対象となる最後の試験です。どのくらいの成績が必要かを調べ、子どもと話し合い、目標を明確にして試験に臨ませましょ。	
	<input type="checkbox"/> 大学入学 共通テスト模試	模試の結果をもとに、志望校再考の余地がないか確かめましょ。模試の結果がよくななくても、子どもを責めないことが肝心です。むしろ、手応えのあった教科など、ポジティブな面に触れて話し合うところから始めましょ。	
7・8月	<input type="checkbox"/> 総合学力記述模試	子どもの志望校をチェックしておきましょ。総合型選抜や学校推薦型選抜を受験する場合は、書類の準備を始めましょ。	三者面談前のToDo <input checked="" type="checkbox"/> 併願校候補を含めた志望校のパンフ入手 それぞれの費用、学び、大学までの通学距離や時間、交通手段を調べる
	<input type="checkbox"/> オープンキャンパス (例年)	学びの内容やキャンパスの雰囲気など、多くの情報を得られ、子どものモチベーションも上がります。オンライン開催であれば、複数の大学を効率よくチェックすることができます。受験する可能性のある大学は子どもと一緒に参加しましょ。	
	<input type="checkbox"/> 保護者会・三者面談	総合型選抜・学校推薦型選抜の受験を考えている場合は、学習成績の状況を基準に先生に相談しましょ。優先すべきは、あくまで子どもの希望であることを忘れないようにしてください。先生に、なぜその大学を志望するのかを伝えられるように、子どもとしっかり考えを合わせて臨むことが大切です。	
	<input type="checkbox"/> 夏休み	子どもが夏休みを思うように過ごせないかもしれません。それは、勉強に不安があったり、志望校があやふやだったりして起こる「心の不調」と、夏バテや不規則な生活による「身体の不調」の二つが主な原因です。規則正しい生活を送れるように心がけましょ。	

大学パンフの取り寄せは
スマホでアクセスしてください



見るだけで理解できる動画付き！

大学の進学費用を知る



動画『子どもの希望進路をかなえる「お金」の準備』で詳しく解説しています。スマホでアクセスしてください。



進学費用は大きく3つ！ 支払い時期が重要

進学費用は受験料や塾代などの「受験費用」、入学金や1年目の学費の一部などの「合格～入学の費用」、そして「入学～卒業までの学費や生活費」があります。4年間でいついくら支払うのかを確認しておくことが重要です。

掛かる費用を大学パンフで確かめ、 奨学金は早めの検討を

希望の進学先の大学パンフで、詳細な学費をチェックしておきましょう。入学後の学費が足りない、あるいは不安がある場合、奨学金の利用を検討してください。事前にどのような種類があるのか、申込時期、条件などを調べておきましょう。

大学パンフの取り寄せは
スマホでアクセスしてください



大学受験・進学のスケジュールと費用準備

高校3年生	4-5月	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育資金の確認・検討 ● 奨学金予約採用の申し込み(第1回) ※高校により異なる 	
	6月	できるだけ早いタイミングでマネー会議を行うと、その後の計画が立てやすくなります。	
	7月		
	8月		👉は、実際にお金が必要になるタイミングを表しています。
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育ローンの申し込み ※資金が必要になる3か月前が目安 👉 総合型選抜出願 👉 大学入学共通テスト受験案内配付・出願 	
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般選抜・学校推薦型選抜願書取り寄せ ● 奨学金「採用候補者決定通知」の交付 ● 奨学金予約採用の申し込み(第2回) ※高校により異なる 	
	11月	<ul style="list-style-type: none"> 👉 国公立・私立大学 学校推薦型選抜出願総 👉 合型選抜合格発表 開始～入学手続き ※一般選抜よりも入学手続きが早い 要注意！ 	
	12月	<ul style="list-style-type: none"> 👉 学校推薦型選抜合格発表開始～入学手続き ※一般選抜よりも入学手続きが早い 要注意！ 👉 私立大学一般選抜出願 	
	1月	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学入学共通テスト 国公立大学個別学力検査出願 	
	2月	<ul style="list-style-type: none"> 👉 私立大学一般選抜・合格発表～入学手続き 👉 国公立大学前期試験・合格発表～入学手続き 	
	3月	<ul style="list-style-type: none"> 👉 公立大学中期試験・合格発表～入学手続き 👉 国公立大学後期試験・合格発表～入学手続き 👉 新生活への準備 	
	大学1年生	4月	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学入学 ● 奨学金「進学届」の提出
5月		<ul style="list-style-type: none"> ● 奨学金支給開始 ※進学届提出時期により多少前後します。 	奨学金は入学手続きには使えません。

- 👉 奨学金…表内に記載の奨学金は「日本学生支援機構」の場合。
- 👉 出願…受験する大学、学部・学科に検定料(受験料)を払い込む。出願件数に応じて必要な金額は変動する。
- 👉 入学手続き…初年度納付金(入学金や1年次前期分の授業料などを納入するため、まとまった費用が必要)。

奨学金(実施主体)の種類

日本学生支援機構

日本で最も多くの人に利用されている、国が実施する奨学金制度。

地方公共団体

都道府県や市区町村が実施するもの。地域に居住していることなどが条件となることが多い。

1100 団体

各学校

大学独自のため、条件などはさまざま。給付型が多い。複数の制度がある場合も。

1521 団体

奨学金事業団体

企業や個人によって運営されている奨学金。大学窓口の場合と直接申し込みがある。

1188 団体

※実施団体数は日本学生支援機構「令和元年度 奨学金事業に関する実態調査結果」から。

費用検討の際に役立つWeb サイト集

志望校と具体的な費用を「見える化」する！

- 保護者版「家族進学マネー会議」ワークシート(記入例付)
<https://qrtn.jp/qgf8k>

奨学金のことなら

日本学生支援機構

奨学金の給付や貸与を受けることができるか知りたいときは「進学資金シミュレーター」
<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

毎月の返還額のシミュレーションをしたいときは「奨学金貸与・返還シミュレーション」
<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

大学入学に必要なお金の試算ができる！

全国大学生生活協同組合連合会

「親子で要チェック！ 大学生生活ハワマッチ」
<https://www.univcoop.or.jp/parents/howmuch/index.html>

教育ローンを申し込みたいときは

日本政策金融公庫の教育ローン

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>